

評価シート 様式

取組名	「まえばし健康医療都市構想」実現化プロジェクトの提案		
実施団体名	前橋商工会議所	対象地域	群馬県前橋市を中心とする周辺地域
(代表団体名)		推薦団体名	前橋市
① 実施 状況	提案書に記載された取組内容について、当初の計画通り実施されているか		平成20年度に行われた取組の実施体制について
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組を適切に実施したと判断される。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断される。
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部が未実施となっている。但し、予定した主要な取組は適切に実施したと判断される。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断されるものの、改善の余地が認められる。
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部又は全部が未実施となっており、特に主要な取組が実施されていない。 (備考・特記事項)		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、主体的に実施されたと判断できない。 (備考・特記事項)
③ 効果	平成20年度に行われた取組の当初目標の達成状況について		平成20年度に行われた取組の継続展開の見込みについて
	<input type="checkbox"/> 当初設定した目標を達成し、実施した取組が予定していた成果をあげたと認められる。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り又は発展的に継続展開が予定され、持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 当初設定した目標の達成には至らないものの、実施した取組が予定していた成果の一部又は全部をあげたと認められる。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画とは一部異なるものの、取組方法の改善等により持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。
	<input type="checkbox"/> 実施した取組が当初の目標の達成に至らず、予定していた成果をあげることができなかつたと認められる。 (備考・特記事項)		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り持続的・効果的に取組が進捗するとは見込まれない。 (備考・特記事項)
		② 実施 体制	④ 継続 展開 の見 込み

※①において「申請時に予定した取組とは異なる取組が行われた」場合や、③において評価シート作成時点で成果を把握できない場合など、留意事項がある場合に「備考・特記事項」欄に記載する。

評価シート 様式

取組名	「まえばし健康医療都市構想」実現化プロジェクトの提案		
実施団体名	前橋商工会議所	対象地域	群馬県前橋市を中心とする周辺地域
(代表団体名)		推薦団体名	前橋市

⑤ 総合評価	○ 複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果に関する所見
	○ 評価
	<input type="checkbox"/> ①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」の全てにおいて評価が高く、「地方の元気再生事業」の趣旨に鑑みて優れた取組であると評価できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であると評価できる。ただし、①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」のいずれかについて改善の余地が認められる。
	<input type="checkbox"/> ①～④のうち1以上の項目で評価が低く、「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」においても特筆すべき点が認められず、「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であるとは評価できない。
	(評価の考え方及び次年度以降に向けた所見)
	<p>本事業は、健康医療と一体となった観光・交流事業の創出に加え、学生、市民、観光客を対象に学びや健康を軸とした文化交流を行うことを柱とした健康医療都市構想を実現しようとする取組である。</p> <p>サテライトキャンパスの講座やツアー、シンポジウムの実施により、県市内外の参加者に同構想に関心を持ってもらうことができたなど、当初想定していた取組はおおむね実施され、構想の基礎的な土台づくりはある程度済み、地方の元気再生事業として一定の成果は得られた。ただし、A) まちなかキャンパス講座により、いかに地域における本医療都市構想の根幹となる人材を育成できるか、B) 本来の目的である「疾病治療」「検診予防医療」「健康増進」が一体となったネットワークや産官学民が一体となったメディカルツーリズム事業をいかに構築するかなど、次の段階に向けての道筋への課題があり、今後は地方の元気再生事業で得られた成果を踏まえて、地方の元気再生事業によらず、既存の観光資源と地域における各医療機関・教育機関との連携強化を前提とした地方独自の取組が進むものと期待している。</p>